



麻布幼稚園だより 11月号

平成30年10月31日 港区立麻布幼稚園 園長 大島 美知代

「食欲の秋、そして芸術の秋」

園長 大島 美知代

10月に行った「親子運動会」では大勢の保護者、地域の未就園児親子に来園していただき、園児たちの元気な姿を見ていただくことができました。普段とは違う場所で、大勢の人に見守られ、活動できたことは園児にとって大切な経験となったことと思います。成長の一端が見え、また教職員としては課題も見え、2学期後半の指導につなげていくことができます。このように大きな行事を体験したことは園児にとっても今後の幼稚園の生活、遊びにつながっていくと確信しています。

秋が深まってきました。幼稚園の柿も色付いてきました。大人が試食してみたら甘くて園児も食べられそうなので味あわせたいと思います。先月末には来春に咲く花の球根を親子で植える活動を行いました。これから水栽培を体験したり、種まき、苗植え等をしたりして秋の季節ならではの活動も行います。このようなおいしい経験や楽しい経験が作品に表れ、「芸術の秋」につながっていきます。

今月の末には「作品展」があります。幼稚園生活の中で、楽しい遊びの中で園児が感じたこと、想像したことなどを創造する楽しさを味わわせます。一人一人がのびのびと作る楽しさ、描く面白さ、そして学級のみんなどと一緒に活動する楽しさを体験できるように指導していきます。どうぞ、作品完成までの、一人一人の取り組みの尊さを感じてください。

増築棟園舎もだいぶ出来てきました。「みんなのへや」から見ると1階のテラスや2階につながる階段も見えます。外壁工事だけではなく、内装工事に移っていています。11月22日には84歳の誕生日を迎えます。来年度はきっと今よりも多くの園児が集い、新しい園舎、新しい園庭で元気に活動することになるでしょう。「あざぶようちえん84歳の誕生日会」には、園児に新しくできる幼稚園のこと、新しくできる学級の名前、新しくできる園庭の遊具などのことも知らせようと考えています。現さくら組は新園舎の2階の保育室へ、現もも組は新しい園舎の1階になります。来年の3月になって新園舎ができれば、現さくら組にも1番に中に入って見せてあげたいと思っています。

今月も園児たちの活動にご理解、ご協力をお願いいたします。様々な取り組みの様子と共に園児たちの様子をお知らせします。ご家庭と一緒により園児が成長していけるよう教職員は頑張っていきます。少しずつ寒くもなってきます。園児もご家族も、健康で過ごせるよう、「食欲の秋、そして芸術の秋」を楽しみましょう。